

2091

(有)高松園製陶所

KOSHOEN SEITOUSYO

事業所名	(有)高松園製陶所	FAX番号	0561-82-0666
代表者名	高島 淳	Eメール	lily@koshoen.co.jp
所在地	〒489-0036 瀬戸市西古瀬戸町27	ホームページ	http://www.koshoen.co.jp
連絡先	0561-84-1881	部会名	テーブルウェア部会

弊社は昭和43年(1968年)に輸出用バストイレタリー製品の製造業として創業、その後、圧力鋳込みを使用した輸出用「透かし磁器」に主軸を移して製造販売を行ってきました。透かし磁器とはヨーロッパ調の繊細で優雅なデザインによる特徴のあるレース模様をもつ飾り食器であり、国内はもちろん、海外でもニーズがある商品です。瀬戸で産出されるねばりのある良質な陶土は、この透かし磁器のような薄い磁器製品には最適であり、弊社の白磁の透かし製品は、この陶土の特長を最大限に生かし、熟練の型職人や鋳込み職人の技術、及び1300度での高温焼成技術や釉薬の配合技術等を加えて作製しており、高い評価を得ています。国内では昨今のカルチャーブームにももって絵皿教室(チャイナペインティング教室)などで使用されています。

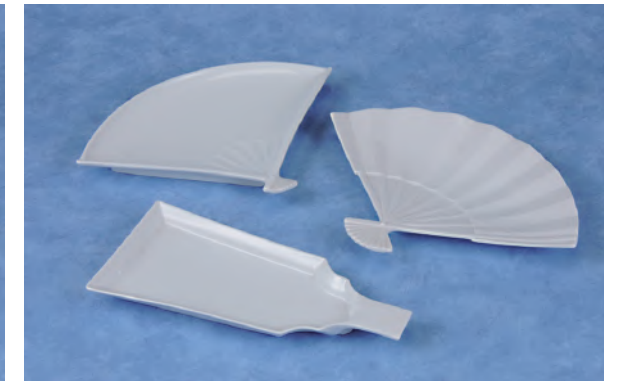
また、弊社倉庫には常時400種類以上のアイテムがあり、そのすべてが、弊社で開発した形状であります。特徴のある弊社の透かし磁器は、引き出物や贈答品、記念品、プレミアム商品に最適であり、顧客の要望により絵付け、名入れ等を施した製品を作成できます。2005年の愛・地球博が開催された際に万博サブライセンス商品に5点(ペア茶碗、ペアカップ、陶板はがき5柄、アロマフットランプ、アロマキャンドル)の陶磁器製品の認定を受け販売を行いました。

さらに、新製品の開発にも対応できます。弊社で開発した陶板はがきは、はがき大の陶板に瀬戸の風景や、季節の絵柄をあしらひ、割れない工夫(コルクを貼って、表面には飛散防止フィルムをはって)実際郵便物として送ることができるアイデア商品です。瀬戸商工会議所の平成13年度第一回お土産推奨品にも認定されて、以後、現在まで毎年、認定を受けています。さらにこの陶板はがきは平成16年度には「全国推奨観光土産品審査会」工芸の部において、日本商工会議所会頭賞を受賞しています。さらに、陶板の吸熱性を利用したノートパソコンの冷却台も制作しました。これは、やきものが、全く別のジャンルでも対応できる可能性を秘めている商材と確認する事ができました。

最近では、瀬戸ノベルティの歴史、手法などを多くの方に知っていただきたいと考え、転写にて絵付けの体験ができるイベント等も開催しています。また、キャリア教育の市民講師にも登録しており、やきものの素晴らしさ、歴史などをこれからの次代を担う子供達に伝えています。



トレイ



和皿



ノベルティ 和



ノベルティ 洋



バロリ風花瓶

すかし花瓶 チョコレートポット



すかし皿 ディナー

ケーキ皿



ツルバラすかし



竹カゴメ

馬の目すかし